

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
防犯灯設置補助金交付事業	総務課							
事業の概要								
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与するため、宇和島市の自治会が設置及び管理する防犯灯に対して補助金を交付しようとするもの。								
平成20年度実績								
平成20年度実績：45件 計596,414円 【補助額：防犯灯1灯につき設置経費の2分の1以内(限度額:1万円)】								決算額
								596,414円
								実績値
								45件
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
住民の防犯意識を高め、犯罪を未然に防ぐ地域社会づくりに寄与することができた。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成21年度予定								
現況において、効果的な事業であるため、引き続き継続する予定である。								予算額
								640千円
								目標値
								4

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
児童虐待・DVIに関する情報を広報に掲載	福祉課 [子育て支援]							
事業の概要								
乳幼児など児童に対する暴力を容認しない社会環境をつくるための啓発を推進するとともに、生涯を通じて暴力の加害者にも被害者にもなることがないよう、啓発、情報提供を行う。また、関係機関と連携し、女性に対する暴力を誘引する有害環境の浄化を推進する。								
平成20年度実績								
2名の相談員を配置し、児童家庭相談活動を実施。 宇和島市要保護児童対策地域協議会の開催 1回 〃 実務者会の開催 3回 〃 ケース進行管理会の開催 3回 〃 個別ケース会の開催 22回								決算額
								1,357千円
								実績値
								29回
								進捗状況
事業に対する評価・課題等								
年々困難なケースが増えている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成21年度予定								
2名の相談員を配置し児童家庭相談活動の実施。 宇和島市要保護児童対策地域協議会の開催 1回 〃 実務者会の開催 3回 〃 ケース進行管理会の開催 3回 〃 個別ケース会の開催 10回								予算額
								1,357千円
								目標値
								17回

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
高齢者に対する暴力(家族による年金の取上げ、虐待)の防止	高齢者福祉課							
事業の概要								
高齢者虐待の早期発見、早期対応のため、地域の関係機関等による連携を一層推進するとともに、地域コミュニティの中における相互の見守り機能を向上させ、虐待の防止へとつなげる取り組みを推進する。また、高齢者虐待をより早急に発見し、関係機関の連携による適切な支援が展開できるよう、保健・医療・福祉関係者等の知識の向上を図るとともに、地域住民の高齢者虐待防止に関する関心や意識を高めていくための普及啓発を行う。								
平成20年度実績								
○養護者による虐待通報件数・・・31件(うち認定数26件) ○養介護従事者等による虐待通報件数・・・4件(うち認定件数1件) ○高齢者虐待防止研修会への講師派遣・・・16回 延べ参加者672名								決算額
								93千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
高齢者にかかわる全ての人々を対象に、虐待の予防のための研修会を開催するとともに、虐待の早期発見のためのネットワークを充実する。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								3
平成21年度予定								
○高齢者虐待防止研修会への講師派遣・・・5回 ○「高齢者地域見守りネットワーク」の構築(新規事業100千円)								予算額
								426千円
								目標値
								—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
「愛の一声」活動推進事業(少年センター)	生涯学習課							
事業の概要								
街頭における「声かけ」によって、少年の非行を未然に防ぎ、少年自身に自らの行為の過ちに気づかせるような補導活動を進める。 ①昼間補導 15:30～17:30 ②夜間補導 19:30～21:30								
平成20年度実績								
「愛の一声」 年間対象者総数：285人 内訳 ①小学生131人(男79人、女52人) ②中学生50人(男24人、女26人) ③高校生58人(男29人、女29人) ④その他46人(男22人、女24人)								決算額
								0千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
少年補導委員は、あらゆる機会を通して、自ら補導委員としての資質を高め、日常の活動の中で青少年に「愛の一声」をかけられるように研修を心がけることが大切である。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—
平成21年度予定								
ボランティア精神による各地区での「愛の一声」運動を推進し、前年度同様に積極的な声かけを実施する。								予算額
								0千円
								目標値
								—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[1] あらゆる人に対する暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
市民啓発推進事業	人権啓発課							
事業の概要								
市内企業を対象に、講師派遣を行い、すべての人の人権が保障され、乳幼児から高齢者にいたるまであらゆる人に対する暴力を容認しない社会環境をつくる啓発を推進する。								
平成20年度実績								
事業名：企業人権・同和教育研修会 会場：正光会病院 日程：平成21年2月25日(水) 演題：「私の悩みをみんなで解決」 講師：宇和島市教育委員会 人権啓発課 大木 理恵 氏 参加者：15名								決算額
								5千円
								実績値
								1回
								進捗状況
								3
事業に対する評価・課題等								
ワークショップを活用してグループで討議する学習方式を活用し、評価は概ね好評であったが、参加者が少なかった。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成21年度予定								
市内企業を対象に、講師派遣を行い、すべての人の人権が尊重され乳幼児から高齢者にいたるまであらゆる人に対する暴力を容認しない社会環境をつくる啓発を推進する。								予算額
								5千円
								目標値
								1回

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[2] 配偶者等からの暴力の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実		②継続	●	③新規
DVIに関する情報を広報に掲載	福祉課 [子育て支援]							
事業の概要								
講座の開催やパンフレットの作成配布など、配偶者等からの暴力についての認識を深め、配偶者等からの暴力防止に向けた啓発に努める。								
平成20年度実績								
相談窓口を市のホームページに掲載し、また県から送付されたパンフレット等を配布した。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							1回	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
特になし								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成21年度予定								
前年と同様							予算額	
							0千円	
							目標値	
							1回	

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[3] ストーカー行為防止対策

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)					
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
広報誌による啓発や、警察広報への協力などにより、つきまとい、待ち伏せなどのストーカー行為とそれに対する自己防衛策の周知に努めるとともに、相談体制の充実を図る。								
平成20年度実績								
2名の相談員を配置し、相談業務を実施している。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							—	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
警察などの関係機関との連携はとれている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成21年度予定								
前年と同様							予算額	
							0千円	
							目標値	
							—	

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	1. あらゆる暴力の防止
具体的施策	[4] 外国人労働者に対する暴力等の防止

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
外国人登録申請時における事業主に対する啓発事業	市民課						
事業の概要							
外国人登録申請の際、暴力防止に関するパンフレットを事業主に配布する。							
平成20年度実績							
配布に適するパンフレットの用意ができず、実施しなかった。							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							1
事業に対する評価・課題等							
配布資料の検討を実施したい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成21年度予定							
配布資料の検討を実施したい。							予算額
							—
							目標値
							—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[1] 相談事業の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)					
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
様々な問題を抱えた男女の相談指導の充実を図るとともに、関係機関と連携し、配偶者等からの暴力の防止に努める。								
平成20年度実績								
2名の相談員を配置し、婦人相談を実施している。							決算額	
							1,739千円	
							実績値	
							167件	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成21年度予定								
前年と同様							予算額	
							1,739千円	
							目標値	
							150件	

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[2] 被害者保護の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	
DV被害者の申請による住民票等交付制限の取扱い等の徹底	市民課						
事業の概要							
ドメスティックバイオレンスやストーカー行為等の被害者から申請を受け、申出者の住民票・戸籍附票等の発行交付を制限している。また関係する課の協力を得て、各課が扱う住所情報の保護にも配慮している。							
平成20年度実績							
申出件数：9件							決算額
							—
							実績値
							—
							進捗状況
							5
事業に対する評価・課題等							
特に問題点や支障もなく運営された。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成21年度予定							
継続して実施。							予算額
							—
							目標値
							—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[2] 被害者保護の推進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
相談体制の充実(週5日常勤の婦人相談員の配置)	福祉課 [子育て支援]							
事業の概要								
配偶者等からの暴力等の相談体制の充実を図るとともに、関係機関とのネットワークを確立し、被害者保護と自立を支援する取組を強化する。								
平成20年度実績								
2名の相談員(1名常勤・1名週3日)を配置し、婦人相談を実施している。必要な場合には、県婦人生活センターで保護を行う。								決算額
								0千円
								実績値
								0回
								進捗状況
								4
事業に対する評価・課題等								
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								4
平成21年度予定								
前年と同様								予算額
								20千円
								目標値
								—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	1 あらゆる暴力の根絶
施策の方向	2. 相談体制の充実と被害者保護の推進
具体的施策	[3] 雇用の分野以外でのセクシュアル・ハラスメントの防止・相談体制の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)					
婦人相談員事業	福祉課 [子育て支援]			①充実		②継続	●	③新規
事業の概要								
2名の相談員を配置し、相談を受けている。 教育の場などの雇用の分野以外におけるセクシュアル・ハラスメントに対して、広報紙、ホームページによる意識啓発や情報提供を行う。また、被害者を支援するため、相談窓口について情報提供を行う。								
平成20年度実績								
市のホームページに相談窓口の案内を掲載し、各種相談があった方に、窓口で情報提供を行っている。必要が生じた場合には、警察等との連絡体制は整備されている。							決算額	
							0千円	
							実績値	
							3回	
							進捗状況	
事業に対する評価・課題等								
警察、県婦人相談所などとの連携が図られている。								
男女共同参画の視点での評価								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4	
平成21年度予定								
前年と同様							予算額	
							0千円	
							目標値	
							0回	

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—